

5

各種機能を設定する

各種機能を設定する	5-2
ユーティリティソフトの概要	5-2
基本情報を確認する	5-3
各種機能の詳細設定をする（設定）	5-4
セキュリティ方式を変更する	5-20
インターネットに接続する／切断する（接続）	5-21
ヘルプ	5-22

ユーティリティソフトの概要

本機にはユーティリティソフト「SoftBank 007Z for Biz Utility」が保存されています。

ネットワーク設定の変更等はユーティリティソフトが必要です。ユーティリティソフトを使用するには、パソコンが必要です。micro USBケーブルまたは無線LANで接続したパソコンから、Webブラウザを使用して本機の各種機能を設定することができます。

- 無線LANで接続したパソコンから、ユーティリティソフトで「Wi-Fi設定」の設定内容を変更すると、無線LANの接続が切れることがあります。再接続するにはWi-Fi機器を再接続する必要がありますのでご注意ください。

5

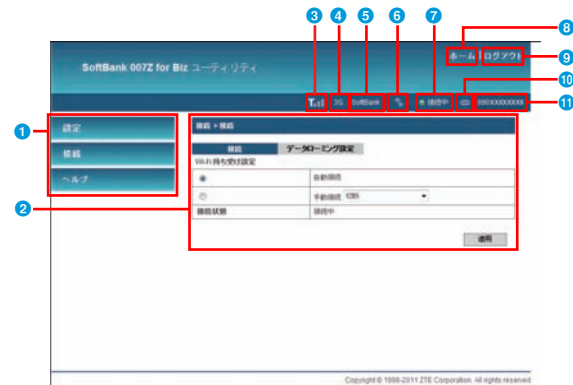
各種機能を設定する

ユーティリティソフトの起動

- 1 パソコンを起動し、本機とmicro USBケーブルまたは無線LANで接続します。
- 2 デスクトップ上にある  をダブルクリックします。
ユーティリティソフト画面が表示されます。
- 3 管理者パスワード用パスワードを入力して、「ログイン」をクリックします。
 - お買い上げ時、管理者用パスワードには「admin」が設定されています。管理者用パスワードについては、P.5-4の「各種機能の詳細設定をする(設定)」の「端末設定」を参照してください。
 - 必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。



ユーティリティソフト画面について



①メニュー

メニュー項目をクリックして、設定ページを切り替えます。

②設定ページ

各機能の設定／情報画面が表示されます。

③電波状態表示

電波状態を表示します。

④通信システム表示

通信システム名を表示します。

⑤通信エリア名表示

通信エリア名を表示します。

⑥無線LAN端末の数

同時に接続している無線LAN端末の数を表示します。

⑦ネットワーク接続状態表示

ネットワーク接続状態を表示します。

⑧ホームボタン

クリックすると、ログイン直後のユーティリティソフト画面に戻ります。

⑨ログアウト

クリックするとユーティリティソフトからログアウトします。

⑩電池残量表示

⇒ : 電池残量「多い」⇒「少ない」
 ⇒ ⇒ : 充電中

⑪電話番号

本機に挿入しているUSIMの電話番号です。

基本情報を確認する

- 1 ユーティリティソフト画面から「ホーム」をクリックします。
ルーター情報と3Gネットワーク情報について現在の状態が表示されます。

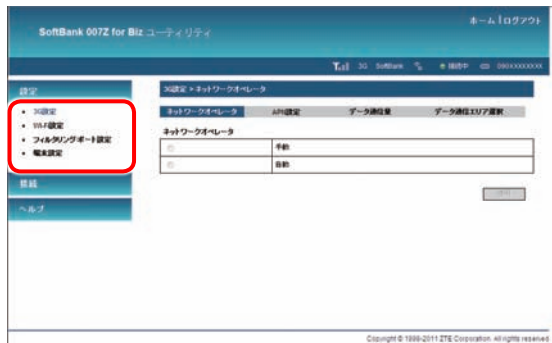


5

各種機能を設定する

各種機能の詳細設定をする（設定）

- 1 メニューリストから「設定」をクリックします。
- 2 設定または確認する機能の項目をクリックします。



- 3G設定
インターネット接続に関する詳細機能を設定します。(P.5-4)
- Wi-Fi設定
無線LAN機能に関する詳細機能を設定します。(P.5-8)
- フィルタリング/ポート設定
セキュリティ機能に関する詳細を設定します。(P.5-12)
- 端末設定
端末に関する詳細機能を設定します。(P.5-15)

3G設定

- 1 設定または確認する項目をクリックします。



- ネットワークオペレータ (P.5-5)
- APN設定 (P.5-5)
- データ通信量 (P.5-6)
- データ通信エリア選択 (P.5-7)

ネットワークオペレータ

ネットワークオペレータを選択できます。インターネット接続中は変更できません。



1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ネットワークオペレータ	「手動」を選択したときは、「適用」をクリック後、利用可能なネットワークオペレータをリストから選択し、再度「適用」をクリックします。	自動、手動	自動

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

APN設定

初期プロファイル（接続設定）「bizflat.softbank」が選択されています。別のプロファイルを新規作成、編集、削除することもできます。



1 以下のいずれかの操作を行います。

■ 新規作成の場合

「追加」をクリックして、手順 2 以降の操作を行います。

■ 削除する場合

「プロファイル選択」から削除する接続設定を選択し、「削除」をクリックします。

■ 編集する場合

「プロファイル選択」から編集するプロファイルを選択し、手順 2 以降の操作を行います。

- 初期プロファイル「bizflat.softbank」や接続に使用しているプロファイルを削除したり編集することはできません。

- 別のプロファイル（接続設定）を新規作成の上接続された場合、ご契約の料金プランによって従量課金でのご請求となる場合がありますのでご注意ください。（APN設定については、P.xの「APN設定について」もご参照下さい。）

2 各項目を設定し、「保存」をクリックします。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロフィール選択	編集／削除するプロフィールを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロフィールを含めて最大10件	—
プロフィール名	新規に設定する場合、任意のプロフィール名を入力します。	半角英数字と半角記号（「\」は除く）	—
APN	APNを設定します。	半角英数字、「.」、「-」（最初と最後の文字に「.」と「-」は使用できない）	—
DNS	DNSを設定します。	DNS自動設定、DNS手動設定	DNS自動設定
認証	認証方式を設定します。	PAP、CHAP	CHAP
ユーザー名	ユーザー名を設定します。	プロバイダーの指定による	—
パスワード	パスワードを設定します。	プロバイダーの指定による	—

- ・「この値を使用」をクリックすると、接続に使用するプロフィールとして保存されます。

3 接続に使用するプロフィールとして使用する場合は、「この値を使用」をクリックします。

データ通信量

データ通信量と接続時間を確認することができます。

1 各項目を確認します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
通信データ	直近の送受信データ量と累計の送受信データ量が表示されます。	—	—
接続時間	直近の接続時間と累計の接続時間が表示されます。	—	—
接続設定	「バイト」と「バケット」のどちらかを選択します。	—	バイト

- ・表示された数値は目安であり、実際のデータ通信量や接続時間とは異なる可能性があります。

2 以下のいずれかの操作を行います。

■ 最新の状態で更新する場合

- 「更新」をクリックします。
- 通信データ量や接続時間の数値が更新されます。

■ 通信データ量の表示単位を変更する場合

- 「接続設定」の「バイト」または「パケット」をクリックし、「適用」をクリックします。
- 単位が変更されます。

■ 数値をリセットする場合

- リセットする項目の左のチェックボックスにチェックを付け、「クリア」をクリックします。
- データ通信量または接続時間の数値が消去されます。
- 直近の送受信データ量や接続時間は、電源をオフにするか、インターネット接続機能をオフにすると、0にリセットされます。
- 累計の送受信データ量や接続時間は、この画面でリセットするか、工場出荷状態（P.5-16）へ戻さない限り0にリセットされません。

データ通信エリア選択

データ通信エリアを設定します。インターネット接続中は変更できません。



1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
データ通信 エリア選択	データ通信エリアを選択します。	3G/3Gハイスピード エリア / ULTRA SPEED対応エリア 自動選択、 ULTRA SPEED対応 エリア 固定	3G/3Gハイスピードエ リア / ULTRA SPEED対応 エリア 自動 選択

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

Wi-Fi設定

- 1 設定または確認する項目をクリックします。



- ステーションリスト
- 基本設定 (P.5-9)
- セキュリティ (P.5-10)
- WPS (P.5-11)
- MACアドレスフィルタリング (P.5-12)

ステーションリスト

本機に接続中の無線LAN機器のMACアドレスの一覧を確認することができます。



基本設定

ワイヤレスネットワークの基本設定をします。

1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ネットワークモード	無線LAN機能の動作モードを選択します。	自動(11b/g/n)、11b、11g、11n ※1	自動(11b/g/n)
ネットワーク名(SSID)	ネットワーク名(SSID)を設定します。	アクセスポイントの名前を入力します。最大32文字までの半角英数字または半角記号(" "<>*&*¥...[]を除く)	007Z for Biz-XXXXXXXXXX (MACアドレス) ※2

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ブロードキャストネットワーク名(SSID)	アクセスポイントの存在を公開するかどうかを設定します。	ON、OFF	ON (公開)
AP隔離	本機に接続している無線LAN端末(パソコンなど)の相互通信を禁止するかどうかを設定します。禁止にした場合、LAN接続でのファイル共有などが利用できません。	ON、OFF	OFF (禁止)
周波数(チャンネル)	選択される周波数を指定します。	(リスト項目)	自動
レート	選択されるレートを指定します。	(リスト項目)	自動
最大接続数	最大接続無線LAN端末の数を指定します。	1～10	10
Wi-Fi出力設定	Wi-Fiの送信強度を指定します。	中、高	高

※1 次の場合、「11n」に設定することはできません。

- ・セキュリティの「暗号化タイプ」が「WEP」の場合
- ・「WPAアルゴリズム」が「TKIP」の場合
- ・「セキュリティモード」が「WPA-PSK」かつ「WPAアルゴリズム」が「自動」の場合

※2 同梱の無線LAN初期設定シールを参照してください。

- ・設定完了後、Wi-Fi機器を再接続する必要があります。

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

セキュリティ

無線LANのセキュリティ機能を設定できます。

1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
セキュリティモード	セキュリティモードを選択します。 ネットワークモードが「11n」の場合、「セキュリティモード」を「WPA-PSK」かつ「WPAアルゴリズム」を「自動」に設定することはできません。	Open system、Shared key、WPA-PSK、WPA2-PSK、WPA-PSK/WPA2-PSK	Open system

設定項目	説明	設定範囲	初期値
暗号化タイプ	「Open system」を選択しているときに表示されます。 暗号化タイプを選択します。 ネットワークモードが「11n」の場合、「WEP」に設定することはできません。	WEP、暗号化なし	WEP
デフォルトキー	「Open system」、「Shared key」を選択しているときに表示されます。 デフォルトのWEPキーを設定します。	1～4	1
WEPキー1～4	「Open system」、「Shared key」を選択しているときに表示されます。 WEPキーを設定します。	Hex (64bitキー) : 5文字の半角英数字と半角記号 (「!」「"」「#」「\$」「%」「^」は除く) または10桁の16進数 (0～9、A～F) ASCII (128bitキー) : 13文字の半角英数字と半角記号 (「!」「"」「#」「\$」「%」「^」は除く) または26桁の16進数 (0～9、A～F)	※

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WPA アルゴリズム	「WPA-PSK」、 「WPA2-PSK」、 「WPA-PSK/WPA2- PSK」を選択している ときに表示されます。 暗号化モードを選択し ます。 ネットワークモードが 「11n」の場合は、下記 に設定することはでき ません。 ・「TKIP」 ・「自動」かつ、「セキュ リティモード」を 「WPA-PSK」に設定	TKIP、AES、自動	WPA-PSK: TKIP WPA2-PSK: AES WPA-PSK/ WPA2-PSK: 自動
パスフレーズ	「WPA-PSK」、 「WPA2-PSK」、 「WPA-PSK/WPA2- PSK」を選択している ときに表示されます。 使用するWPA事前共有 キーを指定します。	8～63文字までの半角英 数字と半角記号（「,」「.」「 :」「;」「\」は除く） または64桁の16進数 （0～9、A～F）	※

※ お買い上げ時の設定については、P.iiiの「工場出荷時設定について」を参照してください。

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

- これらの設定を変更すると、すでに接続設定済みの無線LAN端末が接続できなくなることがあります。その場合には、無線LAN端末の接続設定を変更してください。
- 通信の安全性を高めるためには、WEPよりもWPA/WPA2の認証方式で設定することをお勧めします。ただし、一部の無線LAN端末ではこの方式で接続できない場合がありますのでご注意ください。

WPS

WPS用のクライアントPINコードが指定されたWPS対応機器を接続する場合に、指定されているPINコードを設定します。



1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WPSモード	WPSの接続方式を選択します。	PIN（PINコード方式）、PBC（プッシュボタン方式）	PIN
クライアントPIN	「PIN」を選択しているときに表示されます。 WPS対応機器に指定されているPINコードを設定します。	4桁または8桁の半角数字	—

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

- 自動的に本機のWPS機能がオンになります。約2分以内に、WPS対応機器でWPS機能の接続操作を行ってください。

MACアドレスフィルタリング

接続を許可、または禁止する無線LAN端末のMACアドレスを10個まで設定できます。

1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
リストに存在するMACアドレスのみ	接続の許可または禁止を選択します。	拒否する、許可する	拒否する
MACアドレスをリストに追加	接続を許可、または禁止する無線LAN端末のMACアドレスを10個まで設定できます。	00～FFの6組の番号	—

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

フィルタリング／ポート設定

1 設定または確認する項目をクリックします。

■ IP/ポートフィルタリング (P.5-13)

■ ポート割当設定 (P.5-14)

IP/ポートフィルター

無線LAN機器のIPアドレス、ポート番号を設定することで、接続の許可や拒否のルールを設定、適用することができます。

1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IP/ポートフィルター	IP/ポートフィルタリング機能の動作モードを選択します。	ON、OFF	OFF

設定項目	説明	設定範囲	初期値
デフォルトポリシー	IP/ポートフィルタリング機能の動作を設定します。	許可、中断	許可
送信元IPアドレス	ルールを適用する送信先端末のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	—
送信元ポート	ルールを適用する送信元端末のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	—
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	TCP、UDP、ICMP	TCP
送信先ポート範囲	ルールを適用する送信先ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。	1～65535 範囲指定する場合は「-」で連結	—
送信元ポート範囲	ルールを適用する送信元ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。	1～65535 範囲指定する場合は「-」で連結	—
実行	設定したルールの動作を選択します。	中断、許可	中断
コメント	ルールについての備考を入力します。	半角英数字	—

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

- 設定途中で入力内容をリセットする場合は、「リセット」をクリックします。
- フィルタリングルールが「現在のMAC/IP/ポートフィルタリングルール」に一覧表示されます。
- 設定したルールを削除する場合は、削除するルールのチェックボックスにチェックを付け、「削除」をクリックします。
- チェックボックスのチェックをまとめて外す場合は、「リセット」をクリックします。

ポート割当設定

インターネットからLAN内の特定の端末のポートへのアクセスを制御できるようにルールを設定できます。最大10個の転送ルールを設定できます。

1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ポート割当設定	ポート転送機能の動作モードを選択します。	ON、OFF	OFF
送信元ポート	開放するポート番号を設定します。	1～65535	—
送信先IPアドレス	ポートを開放する端末のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号	—
送信先ポート	転送先のポート番号を設定します。	1～65535	—

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロトコル	使用するプロトコルを設定します。	TCP+UDP、TCP、UDP	TCP+UDP
コメント	ルールについての備考を入力します。	半角英数字	—

2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

適用した転送ルールが「現在のポート割当ルール」に一覧表示されます。

- 設定したルールを削除する場合は、削除するルールのチェックボックスにチェックを付け、「削除」をクリックします。
- チェックボックスのチェックをまとめて外す場合は、「リセット」をクリックします。

端末設定

- 1 設定または確認する項目をクリックします。



- 端末情報 (P.5-15)
- 管理者設定 (P.5-16)
- 端末設定リセット (P.5-16)
- PIN設定 (P.5-17)
- ルーター設定 (P.5-18)
- スリープ設定 (P.5-19)

端末情報

本機に関するハードウェア情報を確認することができます。



5

各種機能を設定する

管理者設定

ユーティリティソフトログイン時に入力するパスワードを変更できます。お買い上げ時は「admin」に設定されています。



- 1** 現在のパスワード、新しいパスワードを入力し、更に確認のために新しいパスワードを再入力します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
パスワード	—	半角英数字と半角記号（"＜&*¥…:[]を除く）	admin

- 2** 設定が完了したら「適用」をクリックします。

端末設定リセット

設定内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。



- 1** 「工場出荷状態へ戻す」をクリックすると、確認画面が表示されます。
- 2** お買い上げ時の状態に戻すには、「OK」をクリックします。
設定内容が変更され、自動的に本機が再起動し、ログイン画面に戻ります。
設定を続ける場合は、起動後もう一度ログインしてください。

PIN設定

PIN (Personal Identification Number) は、不正ユーザーがUSIMカードを利用することを防ぐために使われるコードです。PIN変更、PIN認証有効、PIN認証無効などを設定できます。



■PINコード認証を有効/無効にする

PINコードの認証を有効にすると、本機の電源をオンにした後に、ユーティリティソフトからアクセスしてPINコードを入力する必要があります。

- 1 「実行」から「有効」／「無効」を選択します。
- 2 「PIN」に正しいPINコードを入力します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
実行	適用する操作を選択します。	有効、無効、変更	無効
PIN	現在設定されているPINコード	4～8桁の数字	9999

- 3 設定が完了したら「適用」をクリックします。

■PINコードを変更する



- 1 「実行」から「変更」を選択します。
- 2 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
PIN	現在設定されているPINコードを入力します。	4～8桁の数字	9999
新しいPINを入力してください	PINコードを変更する場合には、新しいPINコードを入力します。	4～8桁の数字	—
確認のため新しいPINをもう一度入力してください	確認のため、新しいPINコードを再入力します。	4～8桁の数字	—

設定項目	説明	設定範囲	初期値
PUKコード	PINロック時に表示されます。PINロック解除コード(PUKコード)を入力します。	8桁の数字	—

3 設定が完了したら「適用」をクリックします。

- PINコード入力はユーティリティソフトが表示できるパソコンでのみ可能なため、パソコン以外の無線LAN端末のみで使用する場合には、PINコード操作を無効に設定してください。
- PINコード認証が有効になっている状態でユーティリティソフトにログインすると、「PIN認証」画面が表示されます。正しいPINコードを入力し「適用」をクリックしてください。
- PINコードを3回連続で間違えるとPINロック状態になります。その場合PINロック解除コード(PUKコード)が必要になります。PINロック解除コード(PUKコード)については、**お問い合わせ先**(P.7-3)までお問い合わせください。またPINロック解除コード(PUKコード)を10回連続で間違えると、完全ロック状態となります。完全ロック状態となった場合は所定の手続きが必要になります。**お問い合わせ先**(P.7-3)までご連絡ください。

ルーター設定

ルーターを設定します。インターネット接続中は変更できません。



1 各項目を設定します。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IPアドレス	本機のプライベートIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号	192.168.3.1
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。	0~255の4組の番号	255.255.255.0
MACアドレス	本機のMACアドレスが表示されます。	0 0~FFの6組の番号	—
DHCPサーバ	DHCPサーバの動作モードを選択します。	有効、無効	有効

設定項目	説明	設定範囲	初期値
DHCP IPプール	DHCP割 当IPア ドレス範囲の開始アドレスと終了アドレスを設定します。	0~255の4組の番号 - 開始IPアドレスは終了IPアドレスより小さいこと - 範囲の中にLANのIPアドレスを含めないこと - 開始IPアドレスと終了IPアドレスが、LANサブネットの範囲にあること	192.168.32 ~ 192.168.3.253
DHCPリース時間	IPアドレスのリースタイムを設定します。	1~65535	24

2 設定が完了したら、「適用」をクリックします。

確認画面が表示されます。

スリープ設定

データ通信がされていない状態で、本製品の操作をしばらく行わなかったとき、また充電していないときは、省電力状態のスリープモードになります。このスリープモードの動作やスリープモードになるまでの時間を設定します。

1 各項目を設定します。



設定項目	説明	設定範囲	初期値
ON/OFF設定	スリープモードの動作を選択します。	ON、OFF	ON
スリープ時間設定(分)	スリープモードになるまでの時間(分)を選択します。	1、3、5、10、15	1

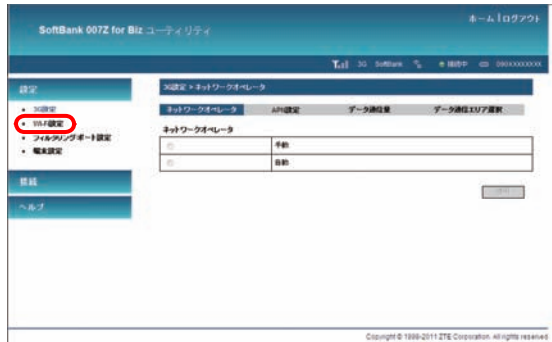
2 設定が完了したら「適用」をクリックします。

セキュリティ方式を変更する

お買い上げ時の設定であるWEPからセキュリティ方式を変更する場合を例に説明しています。

1 メニューリストから「設定」をクリックします。

2 設定メニューで「Wi-Fi設定」をクリックします。



3 「セキュリティ」をクリックします。



4 「セキュリティモード」から各項目を選択します。

- WPS機能を使用するには、セキュリティモードを「WPA-PSK」／「WPA2-PSK」／「WPA-PSK/WPA2-PSK」のいずれかに変更してください。



5 必要に応じて各項目を設定します。

- 詳しくは、P.5-10の「セキュリティ」を参照してください。

6 設定が完了したら「適用」をクリックします。

インターネットに接続する／切断する（接続）

接続

インターネットへの接続／切断をユーティリティソフト画面から手動で操作できます。

1 メニューリストから「接続」をクリックします。

2 接続メニューで「自動接続」にチェックをつけて、「適用」をクリックします。

- 「手動接続」のプルダウンメニューで「接続」を選択して、「適用」をクリックしても、インターネットに接続できます。



3 切断するときには、「手動接続」のプルダウンメニューで「切断」を選択して、「適用」をクリックします。

5

各種機能を設定する

データローミング設定

- 1 メニューリストから「接続」→「データローミング」をクリックします。



- 2 データローミング設定の「On」／「Off」を選択します。
 - ・ 設定が完了したら、「適用」をクリックします。
 - ・ 「データローミング設定」が「Off」の場合でも、CONNECTボタンを1～2秒押し、インターネットに接続しますのでご注意ください。

ヘルプ

本書ユーザーズガイド（PDF）へのURL、ZTE社のサポート情報ページへのURLが記載されています。



- 1 参照したいURLをクリックします。